

# 営農支援「あい作」1月導入

JAフルーツ山梨とJA全農やまなしは11月中旬

「あい作」の使い方を紹介した説明会（山梨県甲州市で）



## 果樹農家と担当職員つなぐ

JAフルーツ山梨 説明会

旬、JA管内の果樹農家を対象に、NTTデータが開発した営農支援システム「あい作」の説明会を開いた。来年1月からシステム導入に向け、生産者にシステムを知ってもらおう。

「あい作」は、アプリを通じて生産者とJA担当者をつなぐことができるシステム。JA、組合員間のコミュニケーションツールとして活用できる他、紙で記録していた生産者の栽培日誌をデー

タ上で記録する役割も担う。

圃場（ほじょう）情報の電子化が可能な営農管理システム「ZIGIS」とも連携ができる。説明会は3回に分けて行われ、合計約70人が参加。UターンやIターンで就農した若手農家が目立った。

NTTデータの担当者2人が「あい作」でできることや具体的な利用場面を紹介すると、参加者は熱心に聞き、多くの質問や意見を投げ掛けた。

（やまなし）